

2021年10月26日

各位

会社名 株式会社ジャパンディスプレイ
 代表者名 代表執行役会長 CEO スコット キャロン
 (コード番号 6740 東証一部)
 問合せ先 代表執行役 CFO 大河内 聡人
 (TEL. 03-6732-8100)

連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

2021年8月5日に公表しました2022年3月期第2四半期（会計・累計）の連結売上高及び営業利益の予想を上方修正することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 第2四半期連結業績予想の修正

	第2四半期（会計） （2021年7月1日～2021年9月30日）		第2四半期（累計） （2021年4月1日～2021年9月30日）	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	68,000	△8,000	133,961	△13,872
今回発表予想 (B)	70,000	△2,000	135,961	△7,872
増減額 (B-A)	+2,000	+6,000	+2,000	+6,000
増減率 (%)	+2.9%	-	+1.5%	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	111,796	△2,872	199,795	△9,879

(注) 経常利益以下の利益項目の予想は公表しておりません。

(ご参考) 半導体不足の影響を除いた場合の予想

	第2四半期（会計） （2021年7月1日～2021年9月30日）		第2四半期（累計） （2021年4月1日～2021年9月30日）	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	75,000	△5,100	149,800	△7,900
今回発表予想 (B)	78,000	1,300	152,800	△1,500
増減額 (B-A)	+3,000	+6,400	+3,000	+6,400
増減率 (%)	+4.0%	-	+2.0%	-

(注) 前回発表予想は、2021年8月5日付「2021年度 第1四半期 決算説明資料」P14に記載しております。

2. 修正の理由

前期より続く半導体の世界的な需給逼迫状況に鑑み、半導体不足による生産への影響や顧客からの受注減のリスク、及び調達コストの上昇見込みを保守的に織り込んだ営業損失予想を発表しておりましたが、顧客からの受注増による売上高の拡大、部材コスト増の販売価格への転嫁、並びに計画以上のコスト削減等により、営業損失は前回発表予想より大幅に縮小する見込みとなりました。

なお、2022年3月期第2四半期決算短信の開示は、2021年11月12日を予定しております。

以 上

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。